

～加齢による摂食嚥下機能への影響～

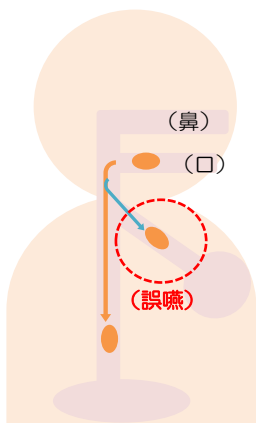


加齢に伴い、接触嚥下機能は徐々に低下し、「誤嚥」発症リスクが非常に高まります。
「誤嚥」とは、食べ物や飲み物の一部・全部が声門以下の気道に逆流することをいいます。
食べ物や飲み物以外に鼻汁や唾液などの分泌液が気道に逆流し、誤嚥することもあります。
また、胃内容物（胃液など）が、食道から咽頭に逆流し気道に流入することを、「逆流性の誤嚥」といい、それらの誤嚥で起こる肺炎を「誤嚥性肺炎」といいます。

～高齢者が誤嚥を引き起こしてしまう主な要因～

- ・唾液の分泌量の減少
- ・飲み込むための筋力が不足している
- ・残存歯の減少
- ・嚥下状態に不適切な食事形態 など

喜らめきの郷・銀河の杜両施設では、ご利用者の口腔内のケア、嚥下状態に適したお食事の提供、言語聴覚士による定期的な嚥下機能の評価など、「誤嚥」を防ぐ取り組みを続けています。



喜らめき銀河タイムス

きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜

～おやつの時間です～



～相談中です～



～塗り絵・創作活動に取り組んでいます～



～美味しそうですね～

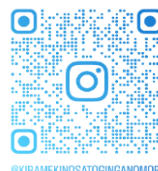


社会福祉法人溪仁会 経営理念
一. 安心・安全
二. 信頼・満足
三. 地域に貢献



きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜 公式Instagramも是非ご覧ください！

【アカウント URL】 <https://www.instagram.com/kiramekinosatoginganomori>



@KIRAMEKINOSATOGINGANOMORI



介護現場も「DX」デジタルトランスフォーメーションへ



令和6年度の介護報酬改定では、介護現場のICT化の推進が示されています。IT機器の導入により、「業務の効率化」・「より質の高いサービスの提供」が期待されています。銀河の杜では、現在、11床にセンサーを設置し、「心拍・呼吸・離着床・睡眠」などの状態を遠隔でも把握することができるようになりました。カメラの設置については、プライバシーの保護に十分留意しながら運用し始めています。



左 センサーがご利用者の情報をキャッチ。

中 情報はスマートフォンに転送されます。

右 カメラは迅速な対応に繋がります。



外国籍スタッフとともに育む介護の未来

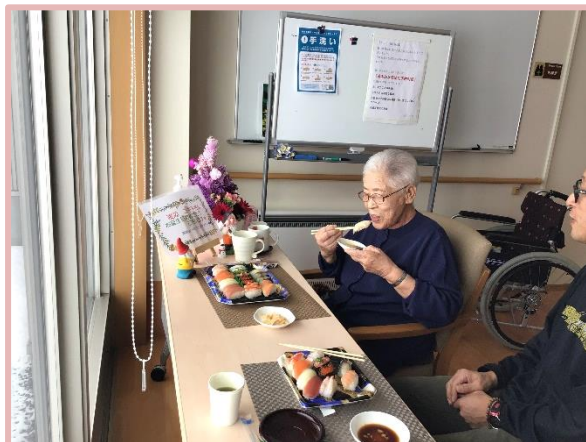


昨年末、新たに2名のミャンマー籍の介護スタッフを受け入れ、今では、介護職員全体の約3割を外国籍のスタッフが占めています。2025年は団塊世代の方々がすべて後期高齢者を迎えることとなります。慢性的な人材不足の介護業界において、外国籍スタッフの活躍は欠かせないものとなりました。



謙虚で献身的な仕事ぶりに、ご利用者からの評判も上々です。一人前の介護士になるため頑張ります。

～お誕生日会～



誕生日は、ご利用者の人生において重要な節目です。その1日がより意味深いものになるよう、お誕生日会は職員の腕の見せどころです。今回は、「お寿司でお祝い！」をテーマに、ジャズを流しながら、羊蹄山を眺めムード満点でお祝いをしました。

